

# 5月の空



# 5月の空





5月の空







5月の空

ながよし橋

5月の空





























むかしから つたわる

# 六条大麦

を育てています。

(ろくじょう おおむぎ)

5月～6月に、かりとれるといいですね。

栽培チャレンジ中です。

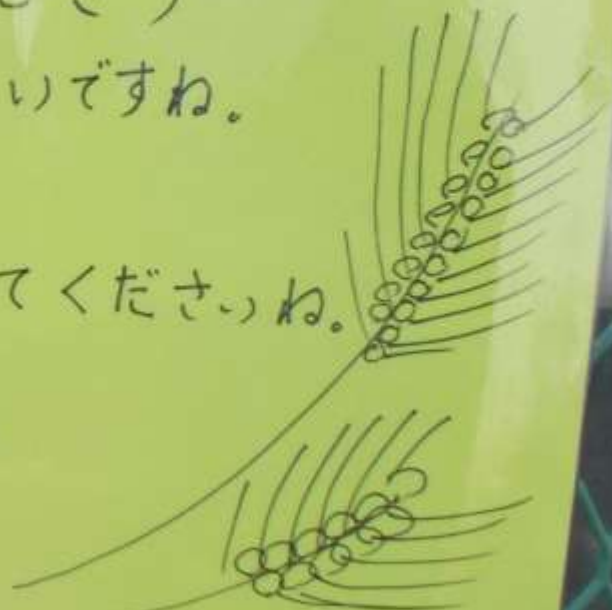
畑に入らないで、見守ってくださいね。

～ろくじょう おおむぎ～

品種 春雷(しゃんらい)

中近東原産。

縄文時代、日本に伝わる。

































# すくすく・ぱくぱく



令和2年5月11日  
横浜市立豊田小学校



## とくべつごう 特別号

まいにちげんき <sup>す</sup> すごしていますか？ 学校のお休みが <sup>がっこう やす つづ</sup> 続き、不規則な生活になっ

ていませんか？ 早寝早起きを <sup>はやねはやお</sup> 心がけて、朝昼晩の3食 <sup>あさひるばん</sup> しっかり <sup>さんしよく</sup> 食べていますか？ み

なさんに会えない日々が続いていて、とてもさみしいです。

今回は栄養士と養護教諭で、まだお休みが続くのでみなさんにこの休みの <sup>やす あいだ</sup> 間に

<sup>こころ</sup> 心がけて欲しいことを <sup>かんが</sup> 考えてみました。

# 給食室からのお知らせ

### あさ 〈朝ごはん〉



朝ごはんは1日の元気の <sup>いちにち</sup> 源 <sup>げんき みなもと</sup> です。朝ごはんを食べると、午前中に活動するた

めの準備がととのいます。朝ごはんをぬくと、エネルギー不足で <sup>えねるぎー</sup> 集中 <sup>しゅうちゅうりよく</sup> 力が欠け

たり、疲れ <sup>つか</sup> たり、いらいらしたりするなどの影 <sup>えいきよう</sup> 響があります。毎日朝ごはんを欠

かさずに食べましょう。

..... **あさ 朝ごはんの効果** .....  
<sup>こうか</sup>



朝ごはんを食べることでエネルギーや栄養素が補給され、五感も刺激されて、体

や脳が目覚めます。そして、寝ている間に低下した体温を上 <sup>あいだ</sup> 昇 <sup>ていか</sup> させます。また、

よく <sup>た</sup> 飲んで <sup>のう</sup> 食べることで、脳に刺激を与えて脳の働 <sup>あた</sup> きが活 <sup>のう</sup> 発 <sup>はたら</sup> になるほか、胃に食

物の <sup>もの</sup> おく <sup>こ</sup> と腸 <sup>ちよう</sup> が動 <sup>うご</sup> き始 <sup>はじ</sup> めて、朝の排 <sup>あさ</sup> 便 <sup>はいべん</sup> を促 <sup>うなが</sup> します。



# 希望をともにつくりだす 図書館

～君たちは どう生きるか～

横浜市立豊田小学校





# キュリー夫人

ものしりてやくにん

子どもの伝記

9



伊東 信 文

ものしり  
ガイドつき

キュリー夫人 ●1867~1934 ●ポーランド・ワルシャワ  
「ラジウムでお金をもうけてはいけません。  
ラジウムは、人類みんなのもです」

図書館

偉人に学ぼう

希望と勇気をつくりだす



マリー・キュリーは、

1867年 11月7日

ポーランドという国の  
ワルシャワで  
生まれました。



マリー・キュリーは、

人類史に輝く大科学者

1903年

◎ノーベル物理学賞

1911年

◎ノーベル化学賞

(2つのノーベル賞受賞)



マリー・キュリーが  
生まれた  
そのころの日本は、

江戸幕府がたおれる

明治維新（めいじいしん）の  
時代でした。



# 祖国 ポーランドの少女時代

大変な勉強家のお父さん

20代で女学校校長のお母さん

5人きょうだいの末っ子として誕生

愛称「マーニャ」

当時のポーランドは  
帝政ロシアの支配下であり、  
ポーランドの歴史やポーランド語を  
学校で教えるのは禁止されていました。



# 愛する家族の死をこえて

## 8才の時

一番上のお姉さんがチフスでなくなる

## 10才の時

最愛のお母さんが結核でなくなる  
(母42才)

# パリの留学生時代

ひとり屋根裏部屋で

「貧しさ」と「孤独」のなか、  
全生命をかけて  
勉強にはげみました

(7階建てアパートの屋根裏部屋)



冬は、  
暖房代の節約のため  
ずっと  
大学や図書館で勉強。

家に帰って、  
寒さに震えながら  
さらに、勉強。

「わたしは  
自分の勉強に  
専念した。

わたしは時間を  
講義と実験と図書館での  
自習に分けた。



「夜は  
自室で勉強する。

ほとんど  
徹夜のこともある。」

エーヴ・キュリー著，川口篤ほか訳  
『キュリー夫人伝』白水社

「千倍も  
猛勉強（もうべんきょう）  
している」

エーヴ・キュリー著，川口篤ほか訳  
『キュリー夫人伝』白水社



やがて、

ピエール・キュリーと結婚

1903年

キュリー夫婦は、

「ラジウム」で

放射線研究の先駆者であった

ベックレルと、ともに

ノーベル物理学賞を受賞。

今日、  
ガンに対して用いられる  
放射線治療は

「キュリー夫婦の  
ラジウム発見に  
はじまる」

とされています。



ラジウムを取り出す  
特許（とっきょ）をとれば  
莫大（ばくだい）な  
財産を得ることができると。

しかし、  
キュリー夫人が出した答えは、

「それは、  
いけません。  
それでは科学的精神に  
反することにな  
るでしょう。」

キュリー夫人が出した答えは、



ラジウムは  
病人を治療するのに  
役立つでしょう。・・・  
けれど、それから  
利益を引き出すなんてことは  
わたし  
できないと思います。」

エーヴ・キュリー著，川口篤ほか訳  
『キュリー夫人伝』白水社

「誰も ラジウムで  
お金持ちに  
なってはいけません。  
あれは 元素（げんそ）です。  
ですから 万人（ばんにん）  
のもので。」

オルギェルト・ヴォウチェク著  
小原いせ子訳『キュリー夫人』恒文社



# 「突然の悲劇」

1906年4月

夫ピエール（47才）を  
交通事故でなくす

大きな悲しみを乗り越えて

1911年

ノーベル化学賞受賞

# 1914年

## 第一次世界大戦はじまる

放射線を利用するレントゲン写真は  
戦場で、命を助けるのに、役立つ

キュリー夫人は、  
赤十字社のマークをつけた  
レントゲン装置車で  
戦場を駆けまわりました。



**私達  
一人一人が  
改善していかなければ、**

**素晴らしい社会の  
建設など  
不可能です。**

おのおのが、  
人生を切り開きながらも、

同時に  
社会の役にたって  
いかなければなりません。



人々の力になること

これは、  
人類の  
共通の義務なのです。

キュリー夫人



1934年7月4日  
キュリー夫人は、  
長年の放射能の研究により、  
白血病でなくなりました。  
(66才)



キュリー夫人には2人の娘がいました

長女のイレヌは、母と同じ物理学者に、  
次女のエーヴは、ピアニスト、作家に  
なり、お母さんの一生をまとめた  
『キュリー夫人伝』という本を  
書きました。

1934年

長女イレヌとフレデリック（夫）が  
人工放射能を発見

翌年、ノーベル物理学賞を受賞しました

私は、  
科学には、  
偉大な美が



存在すると思っっている  
人間の一人です。

研究室にいる  
科学者というのは、

ただの技術者では  
ありません。





それは、  
おとぎ話に感動する  
子どものように、



自然現象を前に  
そこにたたずむ一人の  
子どもでもあるのです。

# 偉人に学ぼう

キュリー夫人

おもしろくてやくにたつ  
子どもの伝記

伊東 信 文

ものしり  
ガイドつき

キュリー夫人 ●1867~1934 ●ポーランド・ワルシャワ  
「ラジウムでお金をもうけてはいけません。  
ラジウムは、人類みんなのものです」

## 希望と勇気をつくりだす

図書館

参考文献：ポプラ社

豊田小がくはくぶつかん





# 豊田小「理科室」

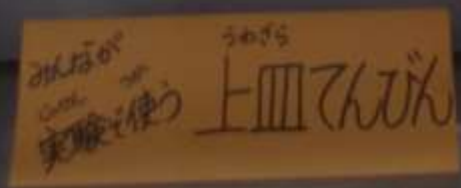


ろうと台

こ

ガ

# 豊田小「理科室」



# 小学3年生からの贈り物

校長先生に 手招きをして  
「あるもの」を  
プレゼントしてくれました



# 素敵なプレゼント



「校長先生！ぼくにも貸して！」



「こうして こうすると！」





「わあ！すごい！」





「わあ！すごい！」



**「わたしにも 貸してね！」**




# 小学3年生からの贈り物



「本当にうれしい！ありがとう！」



A large, fluffy yellow teddy bear is the central focus, holding a bouquet of dried, brown autumn leaves. The bear is positioned in a school hallway with wooden floors and white walls. The background shows a long corridor with doors and bulletin boards. The text is overlaid in a bright yellow, bold font.

希望をともにつくりだす  
横浜市立豊田小学校

いつも子どもたちと一緒に  
「落ち葉の花束」